

ネオニコチノイドに関する資料

参考文献を以下に示します。

[1] Makoto Ihara, Shogo Furutani (2019) Cofactor-enabled functional expression of fruitfly, honeybee and bumblebee nicotinic receptors reveals picomolar neonicotinoid actions (補助因子を利用したショウジョウバエ、ミツバチ、マルハナバチのニコチン性アセチルコリン受容体の機能発現により picomolar の濃度でのネオニコチノイドの作用が明らかに), *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America*

[2] 日本トンボ学会 (2019) 沈黙の春再来！深刻化するネオニコチノイド系農薬の環境影響, 2019 年日本トンボ学会大会 公開シンポジウム

[3] 荻部治紀・寺山隼人ほか (2020) 岐阜県東濃地方の絶滅危惧種マダラナニワトンボ生息地におけるネオニコチノイド系農薬汚染の実態, 日本トンボ学会論文誌「TOMBO」

[4] 荻部治紀・寺山隼人ほか (2019) 岐阜県東濃地方のマダラナニワトンボの減少要因はネオニコチノイド系農薬か?, 日本トンボ学会論文誌「TOMBO」

[5] 上田哲行・神宮字寛 (2013) アキアカネに何が起こったのか: 育苗箱施用浸透性殺虫剤のインパクト, 日本トンボ学会論文誌「TOMBO」

[6] 二橋亮 (2012) 富山県におけるアカトンボ激減の実態, ニューサイエンス社冊子「昆虫と自然」

[7] 神宮字寛 (2012) アカトンボの減少原因の究明—浸透移行性殺虫剤の影響—, ニューサイエンス社冊子「昆虫と自然」